



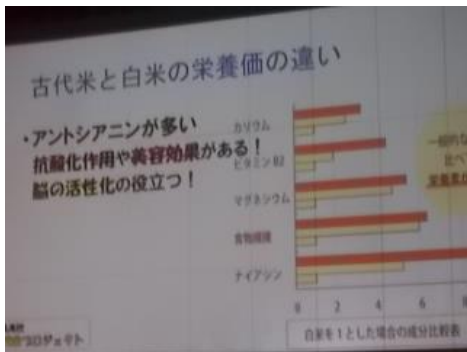
阿武隈川は洋々と

宮城県伊具高等学校
〒981-2153 伊具郡丸森町雁歌51
電話 0224-72-2020 FAX 0224-72-1322
ホームページアドレス <http://igu.myswan.ed.jp/>

～令和元年度学習発表会開催～

1月16日（木）に本校第2体育館で「学習発表会」を開催しました。今年度3年次の各系列の「課題研究」、2年次の「インターンシップと修学旅行」、1年次の「産業社会と人間」、そして、3年次の「音楽Ⅱ」選択者によるギターアンサンブルの発表でした。

農学系列ではメロン栽培、古代米を用いたパン作り。機械系列では電光掲示板のフレーム製作等のもづくり、ドローン等のプログラミング、コマ大戦のコマ製作。情報系列では丸森町の要請を受けてサイクルフェスタと赤いもん祭りの取り組み、本校農場のカボチャを使ったスイーツの企画製作と販売。福祉系列では介護職員初任者研修の学習成果、宮城の豊富な食材を利用した地産地消のお弁当作り。2年次のインターンシップと修学旅行の報告は音楽とともに動画によるものでした。1年次の報告では、「職業人インタビュー」や「企業調べ」から各自のライフプラン発表準備までの取り組み内容でした。発表する生徒も聴く側の生徒も集中して取り組んでいました。保護者の方にも御参加いただきありがとうございました。



まちづくりゼミ “My Pro Journey” 発表会

1月26日（日）に丸森町館矢間まちづくりセンターで「まちづくりゼミ」の発表会が開催されました。昨年の7月19日に保科町長からゼミ生としての名札を手交されて以来、台風19号の災害により継続できるかどうか心配された時期もありましたが、今回の発表までたどり着くことができました。YOMOYAMA COMPANY 様、町企画財政課様の御指導と御支援をいただき取り組んだお蔭だと感謝申し上げます。

当日は4グループ（個人）の発表でしたが、約半年間取り組んだ中で、各グループ（個人）が考えたプロジェクトを発表しました。伊藤真奈さんは丸森の良いところを共有し、楽しいことや感謝を込めて“丸森の宴プロジェクト”を提案しました。5感を使って堪能できるイベントにしたいと発表しました。井上美咲さん、齋藤優花さんは“丸森地産地消プロジェクト”を発表しました。ボランティア活動に参加したくてこのゼミに加わり、プロジェクトを考えるのが楽しかったと報告しました。エゴマ油の栽培とその活用法を広めたいと課題解決に向けて様々な具体的な企画を発表しました。吉田星希君は“読書プロジェクト”を発表しました。丸森の自然多



い中で静かに読書をする環境を整えたいと発表しました。佐藤純子丸森町教育長様からは丸森町の図書館を作る上でのヒントになりましたとの講評をいただきました。最後に、中島貴明君、黒田楽人君の“桜プロジェクト”の発表がありました。台風19号の被災した町を桜の植樹を通して明るくしていきたいと熱い思いを伝えました。審査員からは是非、地域を含めて皆さんに知らせたり、資金を募って町中で取り組めるようにしてくださいと講評がありました。

発表後には保科町長様からゼミ生に修了証を授与していただき、写真撮影をして発表は終了しました。自分たちの考えをしっかりとして自信を持って発表できる生徒の姿を見てとてもうれしくなりました。本校生は素晴らしい力を持っています。

○△お知らせ (予定) □◇ “桜プロジェクト”

日時：3月24日(火) 午後 場所：役場前

※桜を植樹して、丸森町を明るく元気にする企画です。

2年次 先輩方の熱い体験を聴きました

1月15日(水)に、2年次生を対象にした3年次生からの熱い講話がありました。進学・就職で合格や内定をいただいた3年次生の取り組みや苦勞等、後輩に是非伝えたいことが沢山詰まった有意義な時間でした。

全ての3年次生のお話を聴くことは出来ませんでしたが、一人一人が進路を決めた過程が良く伝わりました。本校の機械系列で学んだ技術を活かしたいとIHI相馬事業所から内定をもらったこと、電子の勉強をしたく進学を考え、学費のあまりかからない仙台高等技術専門を先生に紹介していただき合格した話、認定こども園で働きたいと保育の勉強をしたいと福島学院短大に合格した取り組み、本校に入学して、福祉系列で勉強するなかで地域の介護に貢献したいと宮城緑風会に内定したこと、地域に貢献したいと消防士を目指し、平日4時間休日6時間の勉強と昼休みには体育館でトレーニング、部活動も続け体力を付けていき仙南地域広域事務組合の消防士に合格した生徒の話、オープンキャンパスで自分に合う学校を選択し福島看護専門学校に合格したこと、情報系列で学んだことを活かして事務職の仕事を探し、合った職場を見学し福島ニチアスに内定した話、イチゴが好きで栽培に関わる仕事を目指して山元いちご農園に内定した取り組み、将来リハビリの仕事を目指して国家試験までを視野に入れて学校を選び、仙台青葉学院短大に合格した報告、2年次からコツコツ勉強し、公務員を目指し丸森町役場に合格し、今までつくったノートを披露してくれた話等々でした。

先輩方からのメッセージを真剣に聴く2年次生徒の姿が多く、今度は自分事になる切っ掛けになってくれたと確信しています。



一日角田警察署長を務めました！！

1月10日(金)に角田警察署の一日署長を務めた佐久間しおんさんから感想及び報告をいただきました。先生方には当日放課後の職員会議の時にしおんさんに会議室に入ってもらい、署員の方々とともに報告をいただきました。ほとんど体験できない生徒が多い中で、貴重な体験をすることができたようです。佐久間しおんさんの報告です。

今回一日警察署長をさせていただき、とても貴重な体験をすることが出来ました。

署長の椅子に座ったり写真撮影をしたり、パトカーに乗って、110番の正しい使い方をパトカーの中にあるマイクを使って丸森町の住民の方に呼びかけたりしました。

警察署の方々はとても親切で、私のことを温かい目で見守っていただきました。お蔭で、安心して仕事をやり遂げることができました。とても良い体験になりました。

